

学校、家庭、地域が一体となって取り組む道徳教育  
— 体験活動推進事業及び道徳教育資料開発事業と関連を図りながら —

アピールポイント



「地域とともに考える道徳教育部会」

部会員には、自治会連合会、民生委員・児童委員、公衆衛生推進協議会、小中学校等の代表者。平成21年度からは、県立熊野高校の代表者にも参加していただいております。

様々な立場から、学校で行なっている道徳教育について、ご意見をいただき道徳教育の充実を図っております。

① 取組内容

知ってください。

学校が取り組んでいる道徳授業について

年度初めに部会を開催し、今年度の取組内容、活動計画等について、話し合いを行います。年間6回程度、地域の方々に出席していただいております。



② 取組経過

見てください。

学校での道徳授業を

広島県教育委員会主催の「山・海・島」体験活動推進事業等と関連を図った道徳の授業を展開し、道徳教育の充実を図っています。



③ 現状と課題

ご意見いただきありがとうございます。

道徳教育部会での活動をきっかけに、地域での清掃活動等、子どもたちと関わっていただいております。

課題：道徳的実践力の育成

「分かってはいるが実行できない」  
この悩み。

道徳の授業で学んだことを、学校や地域での生活の中で生かしていくこと。

